

吾妻山森林生態系保護地域内植生回復活動を支援

吾妻山森林生態系保護地域内には多数の湿原があり、木道整備前に発生した踏み荒らしによる荒廃地が存在しています。

この荒廃地における植生回復活動を市民団体「ネイチャー フロント米沢」が平成16年度から行っています。

この活動に置賜森林管理署職員も毎年参加しています。

令和8年度は、8月22日(土)に植生回復に必要な湿原に自生している種を採取しました。

当日の参加者は、ネイチャー フロント米沢から13名、置賜森林管理署から5名の18名でした。

ネイチャー フロント米沢からの参加者の中には、子供さんや家族連れの方が見られ、この活動を今後も継承する強い意向が感じられました。

置賜森林管理署においても、貴重な環境である森林生態系保護地域の保全のため、今後もこの活動を支援していきます。



置賜森林管理署より5時間かけて現地へ



令和5年度に播種した場所



限られた時間内で全員で採種



お子さんも一生懸命お手伝い